キャラクター名
アル

プレイヤー名

シンドローム	バロール ウロボロス	ワークス	探偵	カヴァー	探偵助手
オプショナル		年齢	19	性別	男
覚醒	死	衝動	恐怖	初期侵食率	39 %
出自	天涯孤独	経験	犯罪	邂逅	いいひと

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	2	0	0			2
精神	4	1	0			5
社会	1	0	0			1

HP	27
行動値	9
(非装備時)	9
戦闘移動	14
全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：	2		芸術：			知識：			情報：裏社会:2 噂話:1	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
投げナイフ		-1		2		
させねぇよ	射撃	8r+5	0	0		(100以下)C値8 浸食率9 判定に勝利したら相手の攻撃打ち消し
そう焦るなよ	射撃	10r+7				(100以上)C値8 浸食率9 判定に勝利したら相手の攻撃打ち消し
落ち着けって		0				時の棺　相手の判定を失敗にする

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
アルマ・レグナム	P	N		
お師匠(ネコ)	P　尽力	N　嫌気		
谷修正	P　信頼	N　恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:　2	残り財産P：　0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
原初の紫:守りの弾	1	5	オート	20m	単体	対決		
効果：相手の達成値を超えたら攻撃失敗にする。行動済みになる。								
リフレックス	2	2	リアクション	至近	自身	対決		
効果：リアクションクリ-Lv								
背徳の理	3	3	自動	至近	自身	自動		
効果：1点でもHPダメージを与えたらそのシーンの間ウロボロスの判定+Lv×2								
混沌なる主	3	2	効果参照	-	-	-		
効果：原初の達成値+LV×2								
尾を喰らう蛇	1	4	セットアップ	至近	自身	自動		
効果：1D10HPを失い、背徳を使用								
レネゲイドディゾルバー	1	6	オート	至近	単体	自動		
効果：オートアクション打ち消し								
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100	
効果：攻撃無効化								
原初の虚:ハイブリーディング	1	6	オート	至近	自身	自動	120	
効果：エフェクト回数回復 HPを侵蝕率分失う								
道化の出し物	★	1	オート	至近	自身	自動		
効果：別えふぇくとに偽装								
ディメンションゲート	★	3	メジャー	至近	単体	自動		
効果：撤退用								
効果：								
効果：								
効果：								

探偵事務所「猫の手」の探偵助手。大概の場合は「師匠は今出かけてていないんで僕が代わりに伝えます～！」と言伝を得る形でお師匠にも聞かせている。

かつては孤児でいろんな犯罪に手を染めて生きていた。
たまたま、ネコのオーヴァードに拾われて探偵事務所を開くために協力しろと言われて協力した。
このネコのことをお師匠と呼び慕っているが、高級チュールを密かに買いに行くのはやめてほしいと思ってる。
師匠が高級チュールを買いに行く度に節約の為にキャットフードでその日を過ごす。

探偵事務所の依頼解決力はピカーの筈なのだが、オーヴァードが絡む事件になるとUGNが記憶処理に走って来るせいで
被害者から自分たちの記憶が消されて報酬が無くなる。
故にUGNはそんなに好きじゃない、敵対する気もないが。

お師匠のキャラシ:https://charasheet.vampire-blood.net/5015627

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝以下、過去の話＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝
孤児として生きてきた彼はその日の食料を得るのにも必死だった。
仲間はおらず、全員敵だと思っていた。
そんな彼は『白い仮面をつけた二足歩行の獣』に会ってしまい殺され、不運にもウロボロスのオーヴァードに覚醒してしまう。

そんな彼をスラムや裏社会の人間は爪弾き物にして見かけたら理不尽な暴力や窃盗を繰り返されることが多くなってしまった。
そんな彼を拾ったのが猫のお師匠だった。

そこからは現在に至る。